



平成25年5月1日 市制施行50周年

広報

# いちはら

編集・発行  
市原市役所企画部広報広聴課  
〒290-8501 市原市国分寺台中央 1-1-1  
☎ 0436-22-1111(大代表)  
🌐 <http://www.city.ichihara.chiba.jp/>

2012年(平成24年) 1381号  
毎月1・15日発行

12月 1日

主な内容  
市職員の勤務実態を公表……………2  
衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査など…3  
平成23年度決算……………4・5  
情報ページ 市職員を募集、急病診療案内、相談案内など……………6・7  
この街あの人この人 成田美寿々さん……………8

## 光の絆が輝く『ふるさと市原』

地域みんなで飾り付けを行った『市民の森』と『小湊鐵道の駅舎(上総牛久駅~養老溪谷駅)』のイルミネーションが、訪れる人々の心を温めています(点灯は12月27日(木)まで)。



冬の風物詩となった市民の森のイルミネーション



上総川間駅は『県立市原特別支援学校つるまゐ風の丘分校』の生徒が飾り付け



懐かしい佇まいの上総鶴舞駅

**市民の森** 自然の地形を生かし、地元の団体やボランティアにより飾り付けました。夜空の星と50万個のLED電球が醸し出す幻想的な世界が好評です。問合先 [Web](#) 市民の森 ☎ 1119

**イルミネーション列車** 家庭から提供してもらった電飾などを再利用し、地域の団体が駅舎を、小湊鐵道(株)が列車を飾り付けました。問合先 [Web](#) 景観室 ☎ 9011

### 市民活動団体を紹介(34) 『おもちゃ病院市原』



お互いに相談しながら活動する『おもちゃドクター』

『壊れたおもちゃに新しい生命を与えたい』という思いから、平成15年に設立しました。現在10人の『おもちゃドクター』が、毎月第1金曜日の午後1時~2時、おもちゃの修理を行っています。原則、修理代は無料ですが、部品代などは有料となります。状態によって修理できないときもありますが、どうぞ気軽に相談して下さい。(代表 木村博光)

問合先 NPO・ボランティア支援室 ☎ 9998

笑顔を未来へ  
朝晩の冷え込みも一段と厳しくなり、陽だまりが恋しい季節となりました。この時期私は、手洗い・うがいを欠かしません。せきエチケットの励行など、ちょっとした気配りと予防が大切です。  
さて、先日、70人の中学生が市長室を訪れました。東日本学校吹奏楽大会で市内の2校が金賞を同時受賞したという、快挙の報告です。彼らの自信と希望に満ちあふれたその姿は頼もしく、そしてとても誇らしく感じました。今年も、スポーツや文化、芸術などさまざまな分野で市原の子どもたちが輝きを放った、素晴らしい1年となりました。  
私は、誰もがいつでも夢を持ち続けることができることこそ、幸福なまちづくりの基本だと思います。このまちの未来を託す子どもたちが、夢をかなえ、よりよい明日を迎えることができるよう、全ての市民がそれぞれの役割を果たしていかねばなりません。ご協力をお願いいたします。  
皆さま、良い年の瀬をお過ごしください。

市長 佐久間隆義



笑顔で金賞を報告

この街あの人

(97)

今月の市民課窓口の日曜開設日 2日、16日(8:30~17:00)

今月の納付【25日まで】 固定資産税・都市計画税(3期)、国民健康保険料(7期)、後期高齢者医療保険料(6期)、介護保険料(6期)

市原市の人口・世帯数 282,665人(+27人) 男:145,097人(-2人) 女:137,568人(+29人)

世帯数:119,820世帯(+53世帯) 転入715人・転出670人・出生197人・死亡215人/10月 ※データは平成24年11月1日現在、( )内前月比